

農業

農業の持続的な発展を図るため、新品種・新技術の開発などによる高品質、低コストの売れる農産物づくりを進めるとともに、環境にやさしい農業の研究に取り組んでいます。

高品質の新しい品種

豊表の県産ブランド

～いぐさ新品種「ひのみどり」～

茎が細く、色のそろったいぐさ新品種「ひのみどり」を開発しました。これを厳選し加工した豊表「ひのさらさ」は、きめが細かく、美しい高級豊表で、県産豊表のブランド化につながるものとして期待を集めています。



期待の新品種登場

～メロンとみかん～

アールスメロン「サカエ秋(あき)」
「サカエ秋冬(しゅうとう)」と極早生みかん「豊福早生(とよふくわせ)」
「肥(ひ)のあけぼの」を開発しました。メロンの2品種は、昨年の試験販売で、甘くてとろけるような食感が好評を得ました。みかんの2品種は、品質の良さ
と光センサーによる選果で、初出荷以来、他の追随をゆるさないほどの人気です。



健康的でおいしいあか牛

～優良種雄牛「第十六光重(みつしげ)」～

あか牛といえばヘルシー。その中でも、優良種雄牛「第十六光重」は、肉質歴代1位に選ばれ、今後、高品質な子牛の生産に大きな役割を果たすものと期待されています。

環境保全の新しい技術

天敵を使った病害虫防除

～環境保全型農業の推進～

天敵や性フェロモンを活用し、農業使用量を減らす病害虫防除技術、豚のえさの成分を改善し窒素排泄(はいせつ)量を減らす技術など、環境にやさしい生産技術の開発・普及を進めています。



低コスト・省力化の新しい技術

ほ乳ロボットの導入

～超早期離乳技術～

子牛へのほ乳にロボットを活用する技術の導入が始まっています。コンピューター管理により、ほ乳作業の省力化ができるだけでなく、温度や濃さが一定したミルクを子牛に与えることで、発育を早めることができます。



作業らくらく!

～イチゴ高設栽培装置～

立ったままの姿勢でいちごの管理や収穫作業ができる、いちご高設栽培装置「らくらくベンチシステム」を開発しました。これにより、作業の大幅な省力化が期待されています。



■お問い合わせ先/熊本県農政課 調整技術会議班 ☎096-383-1111(内線5320) FAX096-383-3270

林業・水産業

林業では、高品質で低コストな県産材の供給と県産材利用の促進を図っています。また水産業では、消費者のニーズに対応した安全で安心な水産物の供給に取り組んでいます。

低コスト・省力化の新しい技術

機械による能率アップ

～高性能林業機械の導入～

木材生産の能率を向上させるため、高性能機械の導入を進めています。機械化により、伐採、搬出などの作業が、短時間にできるようになり、生産コストの低減・安全作業の確保が期待されます。



加工にコンピューター

～全自動加工システム～

良質な木材の生産を目指して、木材の水分を一定以下にした乾燥材の生産を進めています。また、県内には約20のプレカット工場があり、「柱」や「はり」などの木材加工をコンピューターによる全自動加工システムによって行っています。これにより、住宅の建築において工期の短縮や、加工精度の向上が図られています。



水産資源の確保

ブリの稚魚生産に着手

～つくり、育てる漁業～

水産資源の減少に伴い、マダイ、ヒラメ、アユなどの稚魚を生産し、放流しています。現在、新しい魚種としてブリの稚魚の生産に取り組んでおり、近い将来、稚魚の放流が実現できるでしょう。



稚魚の生産の様子

■お問い合わせ先/熊本県林業振興課 ☎096-383-1111(内線5640) FAX096-381-8710
熊本県水産振興課 ☎096-383-1111(内線5693) FAX096-382-8511

知事室から

寒さも和らぎ、春の訪れが近づいてきました。

三月は、さまざまな場で「別れ」や「卒業」を経験する時期です。特に学生の皆さんは、卒業後、社会人になられる方も多いと思います。二十一世紀を担う若い皆さんの活躍を大いに期待しています。

景気は少しずつ回復に向かっているとはいえ、まだまだ厳しい情勢が続いています。また、少子高齢化に伴う労働力人口の減少や国際化、情報化、技術革新の進展による産業活動の高度化など経済環境も大きな変化に直面しています。

このような中、県では、二十一世紀を力強く切り拓く産業の振興を最重要課題の一つととらえ、これらに対する施策を展開しています。

環境と調和しながら地域社会や県土を守る農林水産業の振興、蓄積されてきた技術や人材のさらなる高度化と全県的な波及を目指す工業の展開、市場動向に対応した商業・サービス業の振興などに力を入れており、その成果も現れてきています。

このような取り組みが、各産業の生産性の向上をうながし、本県の経済力を高め、県民所得の向上にもつながっていくものと思います。

県民の皆様には豊かな県民生活を実感していただけることを目指して、これからもしっかりと取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。



熊本県知事 潮谷義子